

はなのだいホールだより

2024. 4. 20(土)

NO.1 (502)

花の台ホール 指導員発行

ようこそ 花の台ホールへ

花の台ホールが開所して40年目(自主共同花の台学童ホールとして22年目)の春です。

2003年4月川崎市はそれまで公設公営で行われてきた学童保育事業を廃止し、全ての児童を対象にしたあそび場「わくわくプラザ」に統合しました。しかし安心して働くためには、生活の場である「学童保育」が必要だと考えた父母たちが、連日の話し合い、部屋探し、引っ越しを経て自主学童保育を立ち上げました。花の台ホールは委託→公設→自主共同と形を変えながら、いろいろな困難を乗り越え、その時その時のメンバーが花の台を支えバトンをつないで来ました。そしてこれからもこの地域で「子育てと仕事を両立させたい」「子どもたちに豊かな放課後を」と願う父母たちの財産となっていくことと思います。

今年度は8人の新1年生を迎えて、1~6年生まで34人で新生活がスタートしました。

異年齢の子どもたちがごちゃ混ぜにいる生活は、楽しいこともたくさんあったり上級生にあこがれることもありますが、我慢しないといけないことや思うようにいかないこともあります。大人だって体調が悪い日やイライラする日があるように、小学生の子どもたちにとっては、自分の心や体、時間をコントロールするにはまだまだ未熟です。疲れる時やお友だちとうまくいかないこともあります。でも、花の台に「ただいま〜」と帰って来て、思い切り遊んだり、みんなでわいわいおやつを食べたり、宿題をしたり、ゴロゴロしたり、おでかけしたり、イベントに取り組んだり...そんな日々の積み重ねの中で、お互いを認めあえるようになり、「明日もあそぼうね」と言い合える仲間ができ、ケガしても仲直りできる力もついてきます。長い目でみると、小学生時代は社会に出て生きていくための土台を耕している時期です。子どもたちにとって“あそびは主食”と言いますが、あそびや生活を通じて子どもたちの成長をみんなで見守り、子どもたちの心の拠り所となるような花の台をみんなで作っていきましょう。

子どもは大人に依存しつつ、少しずつ親から離れて自立していきます。子どもと一緒にいろいろな体験ができるのも今のうちです。忙しい毎日だと思いますが花の台と一緒に子育てをしていきましょう。

困ったこと、気になること、しんどいことがありましたら遠慮なく指導員に声をかけてください。



花の台ホール 044-877-5304 080-3701-5304

<p>1年</p> <p>8人(宮7人 西1人)</p>	<p>兄弟ヶ-スがい人だけで、あとの7人は初めての花の台です。春休み中は長時間めまぐるしい日々だったと思いますが、学校も給食も始まり、少しずつ落ち着いてきました。まずはすきなあそびや、気の合う友達、上級生をみつめること、自分の気持ちを出せるようになることを大切に、安心して花の台で過ごすようにしていきたいと思います。</p>
<p>2年</p> <p>6人(宮5人 西1人)</p>	<p>1年生が入ってきて、ちょっとした言動にお兄さんお姉さんらしさを感じられるようになりました。まだまだ、トラブルやケンカや涙もありますが、これまでと同じく自分のすきなことを楽しみながらも、1年生と一番年の近い2年生が仲良くなって一緒に遊んだり助けてあげたりしてくれることを期待しています。上級生との関わりの中で少しずつ友だち関係やあそびの幅も広がっていることがうれしいです。</p>
<p>3年</p> <p>8人(宮6人 西2人)</p>	<p>1年生の頃から、上級生にあこがれていろいろなことにチャレンジしお互いを高めあってきた学年です。パワーのゆく先があちこちでハラハラすることも多々ありましたが…。いろいろなハプニングがありながらもお互いのことを認めあえてきた2年間でした。そのパワーをこれからもいっぱい発揮して、上級生と下級生をつなぐ役割を担ってほしいと思っています。花の台全体のこと少しみれるようになるとうれしいです。</p>
<p>4年</p> <p>1人(宮1人)</p>	<p>4年生は1人です。1つ上のお姉さんたちにくっついて一見控えめにみえる立ち位置でしたが、最近はずんずん本来の素が発揮されてきています。班長にもなって下の子のことを気にかいたりめんどうをみてくれたりしています。一方で腹が立ったことにはちゃんとその気持ちを表すようになりました。5年生たちといろいろな体験しつつ、発言力・行動力がパワーアップすると思います。たのしみしています。</p>
<p>ダイナマイト</p>	<p>花の台では、5、6年生を“ダイナマイト”という愛称で呼び、独自の活動を行っています。子どもは高学年になると身の回りのことが自分ででき、留守番もできるようになります。日常のあそびや生活についても、時間も含めて自分で管理でき、多少の突発的なことに対しても自分で判断し行動できるようになっていきます。一方で身体も心も大きく成長し、自立への道を模索しはじめる時期で、イライラしたり反抗的になったり、不安定になったりすることもあります。低学年に比べて興味関心の幅も広がり友達関係も変化したり、活動範囲も広がっていく成長の節目です。生活面では大人の保護を必要とする場面は減ってきますが、働く親をもつ子どもという点では、これまでと変わりはありません。年齢に応じた活動や支援を行うことで、高学年の子もたちにとって花の台が心の拠り所となるようにと考えています。</p>
<p>5年</p> <p>7人(宮4人 西3人)</p>	<p>班長になりたい!と思っていた子が多く、4月当初は意識して1年生に声をかける、早めに登室するなどとてもがんばっている5年生たちでした。そこから3週間、班長ってけっこう大変だな~と思っている子もいるかもしれません。1年生や下級生が不安だったり困ったりすることをキャッチし、寄り添って行動するのは、けっこうめんどうだし大変です。でもそういうことができる自分に自信と誇りをもってがんばってほしいと思います。男子は昨年くらいからそれぞれのキョリが縮まり趣味はちがってもお互い協力する姿がみられるようになりました。女子は基本仲は良いですがお互い気を使いすぎなところがあるので、その先への前進に期待。</p>
<p>6年</p> <p>4人(宮2人 西2人)</p>	<p>最高学年として花の台の中心になることが増えていきます。1つ1つの行事もいつもの毎日もすべてが花の台で過ごすさいごになります。塾などで花の台で過ごす時間も今までより少なくなる子もいますが、4人それぞれの良さが十分発揮できる、1年にしていききたいと思います。来年の3月、卒業式で4人が花の台で過ごすせて良かったな~と思えるように!</p>

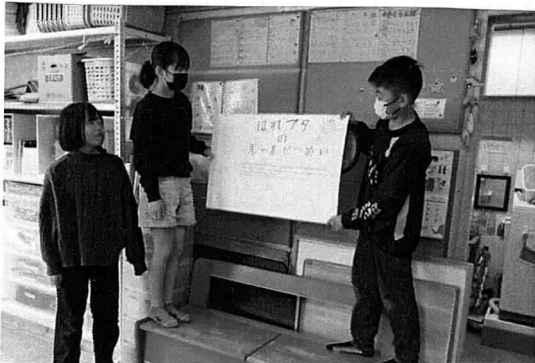
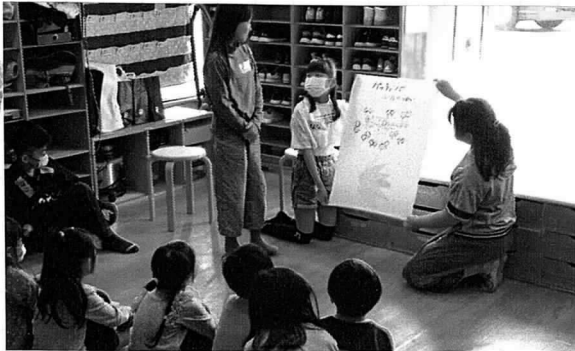
！ ようこそ 1年生 ！



今年度は 4/1 ~ 4/4までの4日間 春休み期間だったので朝から夕方まで長時間すぎす毎日に、1年生たちは緊張でドキドキだったと思います。朝の1時間 2~6年生が勉強している間は、1年生だけで集まりぬり絵や工作をしてすごしました。

勉強のあとは、20~30分、みんなあそびの時間としました。あそびを考え説明するのは4~6年生です。

4/1 「ガッちゃん」
担当 かなひ・ななこ・ありさ
逃げて走ってだれかに
ガッちゃん！とくっついて…
めまぐるしく逃げる人
とオニが代わります。

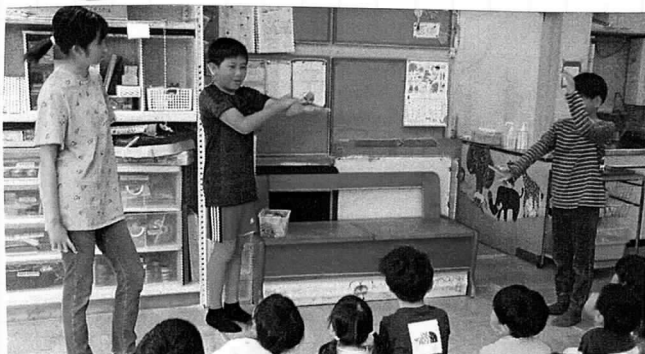
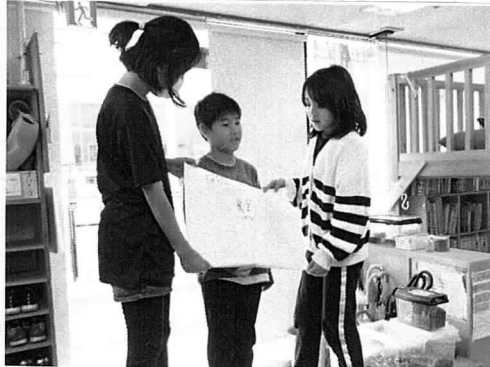


4/2 「ハレビタ」
担当 かな・じん
⑤ぞう

フリスビーが「ハレ」
マークなら走る！
不安な1年生には
上級生が手を
つないでりして
くれました。

4/3 「バクダンゲーム」

いくつかがストップ
するがドキドキの
中、ぬいぐるみを
まわしました。
罪ゲームナシ
だったので
ちょっと安心
だったと思います。

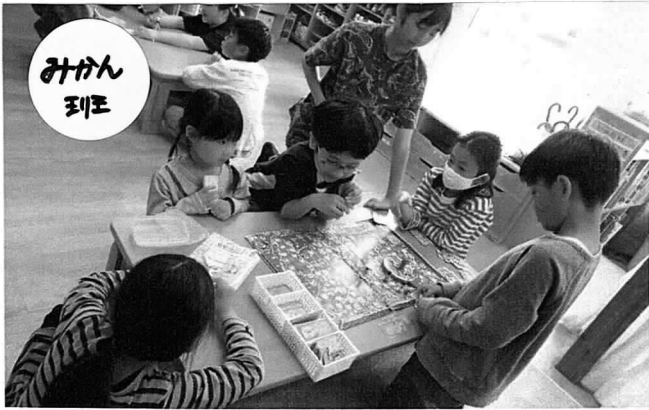


4/4 「お手玉おとし」

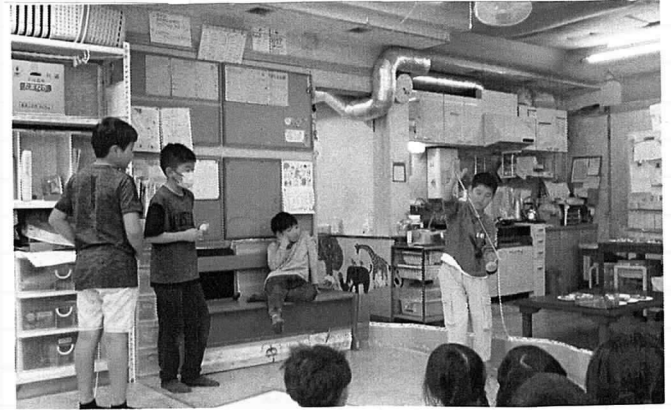
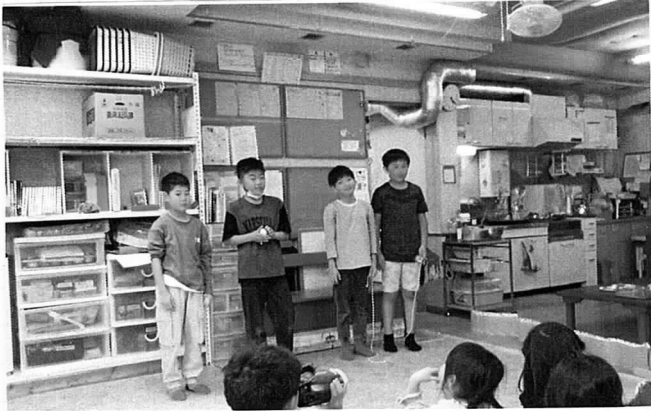
班対抗や
学年ごとに対戦。
担当 こころ・はるき
学年が低いほど
「命」も多くて
何度も復活
できました。



お弁当のあとは、日直さんの絵本のよみきかせ。そのあとはおなかいじめもかねて20~30分 到達ごとにあそびました。1年生の希望のあそびを やっていて、カチ、ベイブレード、スゴロク、トランプなどが多かったです。班で顔を会わせて、お互いのことを知り、仲良くなるきっかけになったと思います。



こまの技をみせる会 4.11 (🍡🍡)



なおきん はるきんが中心となり、そうん わんくんも協力して、花の台のはずせないあそび『こま』の技をみせる会をやってくれました。まずは今回は「級の技」の発表ということで、10級～11級に技をみせました。ちよとばかり身内のウケねらいのグダグダ感もありましたが、最前列でみていた1年生たちは喜んでくれ、技におどろいたり拍手をしてくれました。いつかなるかわかりませんが次回もあるそうです。

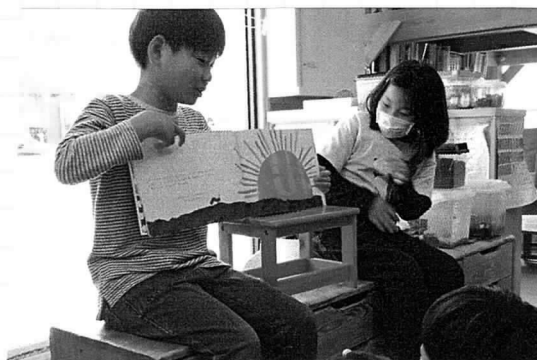
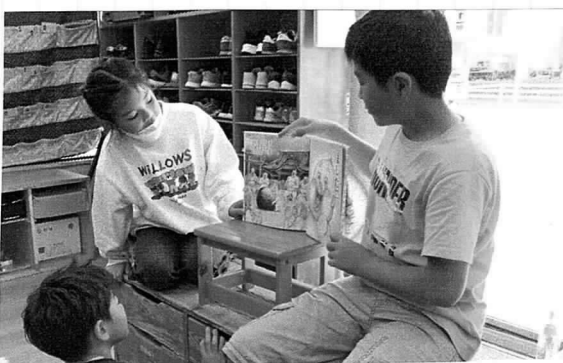
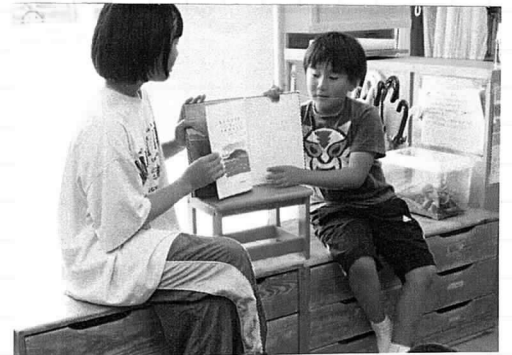
👉 おまけのミニ情報

(3月31日(日)に名古屋でひらかれた 全日本こま技選手権大会に なおきん はるきんが参加しました!)

絵本のよみきかせ



新3年生もいよいよ
日直☆絵本のよみきかせ
のデビューとなりました。
まずは、5、6年生とペア
を組んでスタートです。



がんばれ!
新3年生

卒室 ♥ 進級 お祝い会

2024.3.23

♥ 花の台を築いた14人、新しい場所でまたステキな花を咲かせて下さい。応援しています!



今回は人数制限もせず、父、母、弟、妹も、後援会の方も参加しての卒室進級お祝い会を行う事ができました。子どもたちの思い出の作文では、花の台の楽しかった行事のこと、仲よしの友だちのこと、一緒にあそんでおしゃべりしておやつを食べた毎日の生活のこと、それぞれが心に残っていることを発表してくれました。入室した1年生の頃を思い出すと、みんな体も心も大きくなりぐんぐんと成長を感じます。お父さんお母さんからのあいさつも、花の台で楽しかったこと、親自身も子どもたちと共に成長してきたこと、しんどい日もあったけど子どもの言葉や姿に励まされてのりこえてきたことなど、涙あり笑いありのお話に、指導員もとても力をもらいました。みなさん一様に、花の台があって良かった。これからもずっと続いてほしい。と言ってくれたことが何よりです。大変なこともあります。子どもたちをまん中に、指導員と父母が力を合わせて、今できることをがんばることが、次に続く後輩への大きな財産になると思います。卒室のみなさん、これからも、近くで見守り、いろんなご支援をよろしくおねがいします。遠くの本本母子にはこれからも新鮮な刺激をもらいつづけたいと思っています!

本本母は
子どもまっりの
写真係依頼中





1年生 → 2年生になったら、 2年生 → 3年生になったら、を発表してくれました。
花の台で楽しかったことや、これからがんばりたいことなど、短い文章ですが、舞台上に立ってたくさんの人たちの前での発表はドキドキしたと思います。こんなことしたい、あんなことしたい、と思えることがとてもスキなことです。3・4年生 → 卒業する子へのメッセージを発表してくれました。一緒にあそんだこと、やさしくもらったことなど、具体的なエピソードで話してくれて、とても良かったです。学年をこえた関わりがあってこそそのメッセージで、とても良かったです。退職される菅原さんには6年女子から花束を贈りました♡



5年生「雷鳴」、6年生「うすずみ太鼓」の演奏でした。すごく久しぶりに取り組んだ太鼓でしたが、みんながこよく、元気に楽しくできました。5年生は最初こそハラハラしましたが、どちらの学年も仲の良さが表われていた気がします。夜練含めて、みんなで力を合わせてやってきて良かったな〜としみじみしました。



ドッジボール大会

2024.3.27



はじめの言葉は花の台担当でした。菜帆ちゃんが体調不良で欠席となつたため、応援に来ていた莉奈ちゃんが代わりに出てくれました。
09

今年も雨で順延となりましたが3月27日(水)に7つの学童が集って21回川崎市ドッジボール大会が開催されました。

ドッジボールなんてイヤだ〜という子も多いいのですが、いざ当日になって他のホールと戦うと、負けたくない! ボールを投げたい! という子も多くいます。子どもたちの一生けんめいな姿、いつも以上に力を発揮する姿に、応援する大人たちもじ〜んと目頭が熱くなります。

たくさんの方の応援ありがとうございました。(差し入れもありがとうございました) OB 呼もたくさん来てくれて、交流試合も花の台のOBたちがけっとう仕切ってくれて楽しんで盛り上げてくれていました。大会後は、持田商店で自分の好きなアイスを買って(箱入りじゃないよ)みんなのがんばりに乾杯! となりました。

1・2年の部 3位



想定外の3位に、子どもたちも指もうれしいびっくりでした。^{けいこん以外} 2年女子はヤル気はあったものの、男子のほとんどが、絶対出ない!!! というかんじだったので、去年のような大敗はなくても、3位までの入賞は難しいだろう... という予想だったのですが、子どもたち、本当にがんばりました。ドッジボール大好きな咲ちゃんももちろん、たくさん相手を当ててくれました。

1試合終わるたびに「次は出ない」というひきんをみんながなだめ持ち上げ、なんとか最後まで出てけっとう当てるのに、もらい、他の子たちも全力でボールを投げているうちに、1人2人... と当てることができました。



数日前まで絶対出ないと言い張り、逃げる練習すらしなかったひきんが、コートを必死で逃げまくり、ボールも投げっていました。



1,2年で6試合はきついですけど本当によくがんばりました。

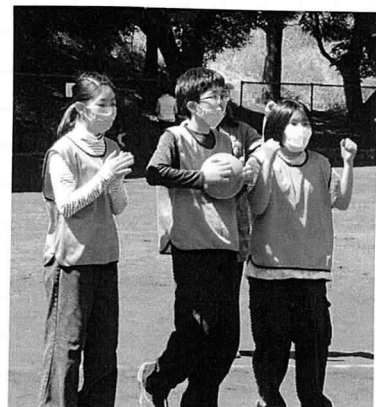
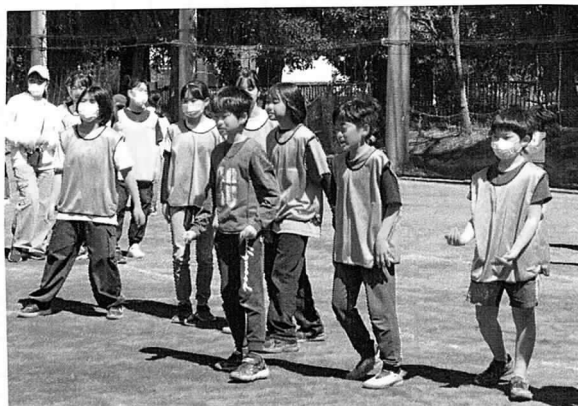
3・4年の部 6位



1週間前くらいの練習中の指のケガで 遥貴くんが試合に出られず、雨で大会が延びたため、倭雅くんが試合に出られず... という中、4年生の直生くん 蓮くんが力を出し切ってがんばりました。4年生の女子もボールは投げられるのでパスはがんばり、直生くん 蓮くんの2人に球を集めて戦いましたが、力及ばず... となりました。それでも みんなさいごまで投げ出さず"がんばり、ドッジボール拒否だった雪乃ちゃんも試合に出てがんばった姿が印象的でした。



5・6年の部 2位



5・6年になると、球のスピードも威力も格段に上るので、みているおもしろいけど、こわいくらいの試合です。ウォーミングアップが間に合わなかった(?)のか初戦をおとしてしまったのが残念でしたが、将太郎くん 昊くんのラリーからの攻撃がかりよかったです。5・6年になると勝ちにいくので、どうしても攻撃力の高い人に球をあつめる作戦になります。球をとれる他のメンバーがいての勝利です。

